



**埼玉県立熊谷高等技術専門校
(概要説明)**

熊谷高等技術専門校は

- ・ 県内に7校ある高等技術専門校の1つです。

- ・ 設置科目

2年コース（訓練期間：2年間） 概ね30歳までの方

自動車整備科：定員25人（4月入校）【高等学校卒業以上】

建築科：定員20人（4月入校）

短期コース（訓練期間：1年間） 概ね55歳未満の方

機械科デュアルシステム：定員10人×2回（4月・10月入校）

※ 建築科2年生が、第60回技能五輪全国大会に出場しました。

（令和4年11月5日、6日 メイン会場：千葉県幕張メッセ）

自動車整備科



建築科



機械科デュアルシステム



自動車整備科

自動車整備士として必要な知識、技能を学科や実技を通して基礎から学びます。国家二級自動車整備士（ガソリン及びディーゼル）の取得を目指します。（R3年度修了生100%合格）



国土交通省：一種自動車整備士養成施設

自動車整備科

- ・ 応用実習を年間複数回実施

ナンバー付きのお客様の自動車^①で定期点検、車検整備などを行い、整備後には車検場に車両を持ち込んで受検まで実施しています。

就職後の即戦力^②に備えています。



応用実習（車検実習）の様子



ヘッドライト光軸調整作業

自動車整備科実習場：国土交通省関東運輸局認証工場

自動車整備科

・1年次

○ 自動車の構造や作動を理解するために各装置を個別に分解整備したり、基礎的な整備方法を習得するために**何度も繰り返して**作業を行います。

少人数制だからこそできる繰り返し作業で、確実に技術を身につけます。



エンジンオーバーホール作業



測定作業

自動車整備科

・ 2年次

1年次に習得した基礎的な整備技術をさらに進化させて、応用的な整備作業を習得します。オートマチックトランスミッション、パワーステアリング、電子制御装置、EV、HV整備作業を含めた最新技術、各種故障探求まで幅広く習得します。



電気自動車整備作業



エアコン整備作業

建築科

建築大工に必要な道具の取扱いから、加工・組立まで、木造建築技術の知識と技能の基礎を身につけます。環境対応住宅やリフォーム技術など、健康で安全に暮らせる住宅づくりも学びます。



国土交通省：建築士試験指定科目

建築科

- 2階建て木造模擬家屋製作実習
2年時に**全員で製作したい家屋の設計図**を描きます。
プレゼンテーションをし、どの設計図の家を建てるか
投票し、選ばれた設計図を基に製作します。
また、**第二種電気工事士の資格取得にもチャレンジ**し
ています。



木造2階建て模擬家屋（外観）



木造2階建て模擬家屋（内部）

建築科

・1年次

大工は様々な道具を使い仕事をするので、**道具の使い方や調整方法**を学びます。刃物の砥ぎもしっかり習得します。

家を作るときに必要な部品を作りながら、**加工の基本**を習得します。



大工道具の調整・取り扱い



材料の加工

建築科

- ・1年次

縮尺の家を個々が建築します。一番難しいとされる**階段作りも習得**します。

1年次の仕上げとして、3級技能士（建築大工職種）を受検します。



縮尺家屋建築



縮尺階段製作

建築科

- ・2年次

2週間のインターンシップで、実際の大工さんの仕事を体験します。就職活動の一助とします。

1/1スケールの2階建ての木造模擬家屋を建築します。設計も自分たちで行います。



模擬家屋建築



模擬家屋建築

機械科デュアルシステム

産業界と高等技術専門校が共同して人材育成を行うシステムです。

企業実習では、生産現場で必要とされる実践的な加工技術を指導いただきます。

前半8か月	後半4か月
専門校で機械加工の基礎技能を学びます。	企業実習※ (月～木) 専門校(金曜日)

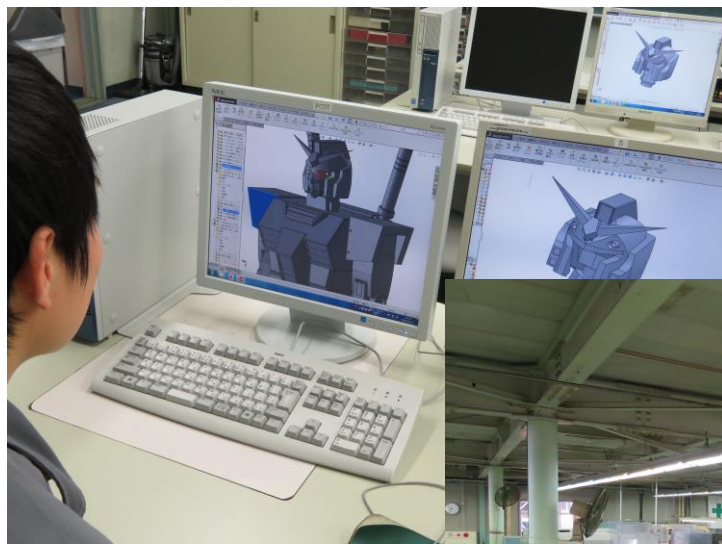
※企業実習は、有給就労となります。



機械科デュアルシステム

自動車、航空機、鉄道、船舶、医療、建築など
様々な分野に係る部品の加工技術を習得します。

正社員就職を目指し企業実習を行い「**生きた技術・技能**」を習得します。



機械科デュアルシステム

- **汎用旋盤作業**

機械を手動操作し、**円筒形の部品**を作る機械です。段・溝・テーパ加工、ネジ加工などを習得します。

- **フライス盤作業**

機械を手動操作し、**箱型の部品**を作る機械です。段・溝加工などを習得します。



汎用旋盤作業



フライス盤作業

機械科デュアルシステム

- ・ **NC旋盤作業**

汎用旋盤の仕事を、**コンピュータ制御**で作る機械です。汎用旋盤の知識をベースとし、**プログラムを作成し加工**します。

- ・ **マシニングセンター作業**

汎用フライス盤の仕事を、**コンピュータ制御**で作る機械です。フライス盤の知識をベースとし、**プログラムを作成し加工**します。



NC旋盤作業



マシニングセンター作業

熊谷高等技術専門校の主な特色

- ① 就職支援の充実
(令和3年度修了生就職率100%)
- ② 負担の少ない授業料 (機械科は無料)
- ③ 実技重視のカリキュラム
- ④ クラス定員少人数制
- ⑤ 推薦入試・一般入試
- ⑥ 企業と連携したインターンシップ
- ⑦ 受験する資格の合格率は概ね
全国平均以上

① 就職支援

- 応募書類作成指導・面接対策指導
- 企業説明会実施
- キャリアカウンセラー、臨床心理士の支援
- 修了時未就職者に対する継続支援

科名	主な就職先企業（令和3年度）
自動車整備科	乗用車・輸入車系自動車ディーラー 埼玉トヨタ自動車(株)、埼玉日産自動車(株) 埼玉ダイハツ販売(株)、(株)スズキ自販西埼玉 大型車・建設機械系自動車ディーラー 関東いすゞ自動車(株)、北関東TCM(株)
建築科	ハウスメーカー、ホームビルダー 旭化成住宅建設(株)、一建設(株) 工務店、建設会社 (株)大裕工務店、(株)石川工務店、(株)岡田工務店
機械科	各種部品加工・製造会社（過去の就職先企業） 萬歳工業(株)、池上金型工業(株)、オグラ宝石精機工業(株) 昭和機器工業(株)、大同精密工業(株)

② 負担の少ない授業料

- 熊谷高等技術専門校の入学金

0円

- 熊谷高等技術専門校の授業料

118,800円（年額）

※機械科デュアルシステムは授業料無料

- 熊谷高等技術専門校の施設設備費

0円

※自己負担額はあるが、
入学金、施設設備費、PTA会費、
後援会費、〇〇協力金などはありません。

② 負担の少ない授業料

- 授業料の**分納制度**があります。

通常、年間の授業料は2回に分けて納入いただいています。

5月：59,400円

10月：59,400円

分納制度では、1か月ごと、2か月ごとなどの納入が可能です。

1か月ごと： 9,900円×12回

2か月ごと： 19,800円× 6回

※機械科デュアルシステムは授業料無料

自己負担額

教科書代、工具代及び資格試験等の受験料などは**自己負担**となります。 (円)

	教科書	工具等	資格試験等	合計
自動車整備科	30,600	95,500	41,700	167,800
建築科	11,400	60,700	54,950	127,050
機械科	8,000	5,000	23,950	36,950

- ・費用は概算値のため、若干変動します。
- ・在校期間中の自己負担額です。
- ・工具等には、作業服代が含まれます。
- ・資格試験等には、職業訓練生総合保険、施設見学費用が含まれます。



② 負担の少ない授業料

- 授業料の**減免制度**もあります。

減免となる例を以下に記載します。

- ①生活保護の受給世帯
- ②児童扶養手当の受給世帯
- ③市町村民税の非課税世帯

または市町村民税の所得割額が一定額の世帯

※減免の額は、全額、2/3、半額、1/3のいずれかになります。

- **支援制度**を受けられる場合もあります。

- ①職業訓練受講給付金（受験前に住所地のHWに相談）
- ②技能者育成資金融資制度（入校後に労働金庫に申請）

② 負担の少ない授業料

- 通校定期の割引

通校に使用する定期の割引（学割）も利用できます。

例 JRを利用する場合は、**高校生料金**が適用になります。

※ 学割は、年齢にかかわらず適用になります。

（一部の交通機関では対象外の場合もあります。）

③ 実技重視のカリキュラム

- 午前 学科
（1～4時限）
- 午後 実技
（5～8時限）

基本的なパターンは上記ですが、各科の授業の65%以上が実技のため、以下のパターンもあります

- ・ 3～8時限：実技
- ・ 1～8時限：実技



④ 少人数制

- 一般的な上級学校の場合、
50～100人が一授業定員であることが多い。
- 熊谷高等技術専門校の場合、
自動車整備科：25人（一授業定員）
建築科：20人（一授業定員）
機械科：10人（一授業定員）
※実技では、2人以上の指導員が丁寧に指導します。



確かな知識・技能が身につきます。

⑤ 推薦入試（建築科のみ）

- 対象者 次のいずれの要件にも該当する方
 - 高等学校を募集年度に卒業見込み(新卒)であること
 - 学習成績概評がC段階以上、かつ、出席状況が良好であること
 - 当校への入校意志が強く、進路希望先の第1位としていること
- 選考方法 面接試験及び作文試験
- 募集人数 定員の概ね5割以内
- 提出書類 入校願書、調査書(進学用)

※入校願書に受験料2,200円分の埼玉県収入証紙を貼付

推薦選考応募倍率(応募者数 / 募集人数)

R4年度生	R3年度生
1.10倍	0.70倍

⑤ 一般入試（自動車整備科、建築科）

- 新たに技能・知識を習得し就職を希望する概ね30歳までの方であれば、応募することができます。
- 推薦選考を不合格になった方の応募も可能です。
（推薦と同一科、他科問わず応募できます。）

- 提出書類

入校願書、高等学校の卒業（見込み）証明書（自動車整備科のみ）

※入校願書に受験料2,200円分の埼玉県収入証紙を貼付

- 選考方法

- 筆記試験（高等学校卒業程度の国語と数学）

- 面接試験

R4年度生一般一次選考応募倍率（応募者数 / 募集人数）

自動車整備科	建築科
1.24倍	0.89倍

⑤ 一般入試（機械科）

- 新たに技能・知識を習得し就職を希望する概ね55歳までの方であれば、応募することができます。
- 提出書類
入校願書（機械科は受験料無料）
- 選考方法
 - 筆記試験（四則計算など）
 - 作文試験
 - 面接試験

応募倍率

R4年度生

0.60倍

⑤ 入校試験日程（令和5年度生）

- **推薦入試**（建築科のみ）

出願期間	令和4年10月3日（月）～10月11日（火）
選考日	令和4年10月14日（金）
合格発表日	令和4年10月19日（水）

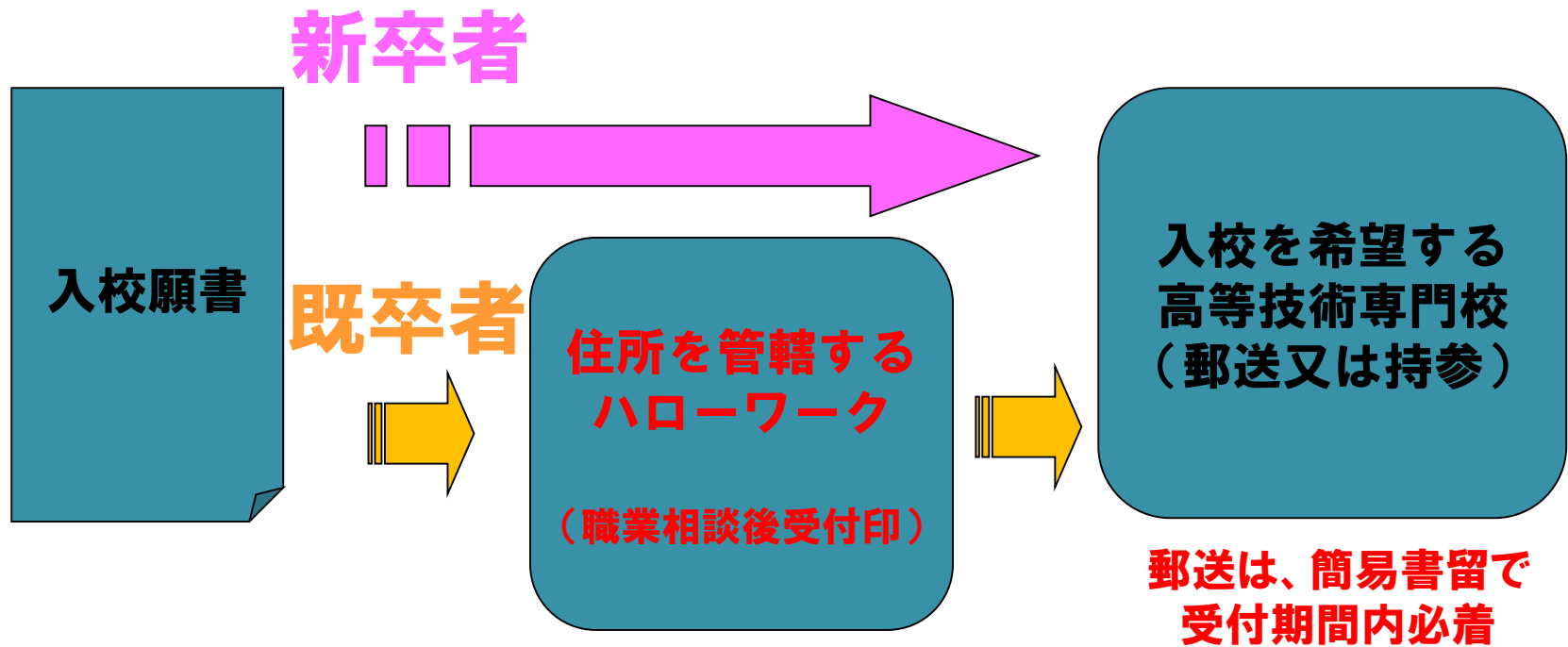
- **一般選考**（自動車整備科・建築科）

出願期間	令和4年10月3日（月）～11月2日（水）
選考日	令和4年11月8日（火）
合格発表日	令和4年11月11日（金）

- **一般選考**（機械科）

出願期間	令和4年11月15日（火）～12月9日（金）
選考日	令和4年12月14日（水）
合格発表日	令和4年12月19日（月）

⑤出願手続き

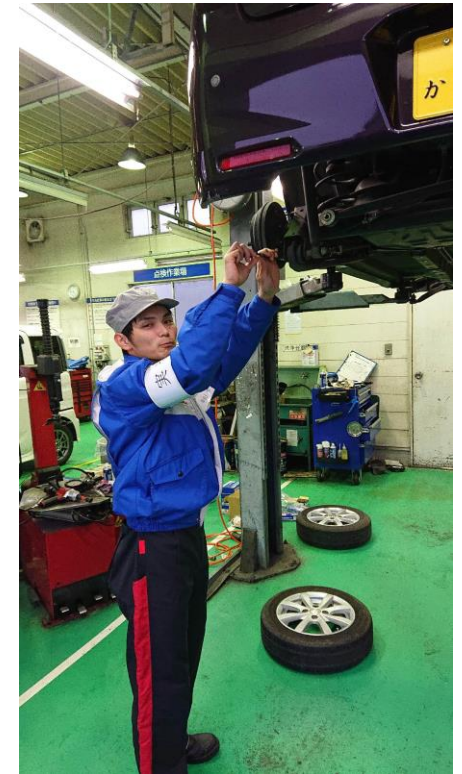


- ①入校願書に必要事項を記入します。
- ②証明写真2枚を貼り付けます。
- ③埼玉県収入証紙2,200円分を貼り付けます。
機械科への出願者は、埼玉県収入証紙は不要です
- ④入校願書を提出します。

- ・ 推薦選考への出願は、調査書（進学用）の提出が必要です。
- ・ 自動車整備科への出願は、高等学校の卒業（見込み）証明書の提出が必です。

⑥ 企業と連携したインターンシップ

- 自動車整備科、建築科では、在校中5～10日間、インターンシップ（企業体験実習）を行います。
自動車整備科：5日間、建築科：10日間
- インターンシップ先企業への就職も可能です。



⑦資格取得 在校中に目指せる主な資格

自動車整備科

ガス溶接技能講習修了証
安全衛生特別教育修了証

- ①アーク溶接、②タイヤの空気充てん、
③電気自動車等の整備、④自由研削用といしの取替え

建築科

3級、2級技能士（建築大工職種）
安全衛生特別教育修了証

- ①自由研削用といしの取替え、②足場の組立等の業務
③フルハーネス型墜落制止用器具、④携帯用丸のこ盤

第二種電気工事士

機械科デュアルシステム

安全衛生特別教育修了証

- ①アーク溶接、②自由研削といしの取替え

3級技能士（普通旋盤またはNC旋盤）

授業時間等

- **授業日： 月～金の毎日**
- **授業時間： 8:40～16:15(1日8時限)**
- **休業日： 原則として土、日、祝日**
- **夏休み： 7月下旬～8月中旬の3週間程度**
- **冬休み： 年末年始の2週間程度**
- **春休み： 3月下旬～4月上旬の2週間程度**

熊谷高等技術専門校生の一日

～ 8:40	登校・朝礼
8:45～ 9:30	1 時限授業（教室での学科中心）
9:35～ 10:20	2 時限授業（教室での学科中心）
10:25～ 11:10	3 時限授業（教室での学科中心）
11:15～ 12:00	4 時限授業（教室での学科中心）
12:00～ 13:00	昼食休憩（60分）
13:00～ 14:30	5～6時限授業（実習場での実技中心）
14:40～ 16:10	7～8時限授業（実習場での実技中心）
16:10～	清掃・終礼
16:15	下校

※上記は、午前4時限学科、午後4時限実技の例です。

Q & A

- **未経験者ですが大丈夫？**

→ 普通科や文系経験者が80～90%です。各科の職業訓練指導員が丁寧に指導するので安心してください。

- **部活動はありますか？**

→ 毎日16:15まで、授業があるので部活動はありません。

- **アルバイトはできますか？**

→ 禁止ではありません。ただし、遅刻・欠席、授業中の居眠りなどで授業に支障が出る場合は、相談させていただくこともあります。

- **学食はありますか？**

→ 学食はありません。ただし、日替わりの仕出し弁当を注文することが出来ます。(340円)

- **日本学生支援機構の奨学金は受けられますか？**

→ 日本学生支援機構の奨学金を受けることはできません。

厚生労働省の技能者育成資金融資制度を利用できる場合があります。

Q & A

- **定期試験はありますか？**

→ 一年間を三期に分け、学期末ごとに期末試験を行います。
期末試験は、学科と実技それぞれ実施します。
授業單元ごとの小テストなども実施しています。

- **自動車(バイク)通学はできますか？**

→ 自動車通校規定を満たせば、申請により許可いたします。

①直線距離で片道3km以上あること

②免許取得後3ヶ月以上経過していること

③有料駐車場を契約すること

④任意保険(対人無制限、対物1,000万円以上)に加入していること

⑤違法改造がないこと

⑥車検が切れていないこと(自賠責保険に加入していること)などの規定があります。

以上が
埼玉県立熊谷高等技術専門校の概要説明です。



ご覧いただきありがとうございました。